



「ボランチわ」は日産スタジアムボランティア情報誌です

「そろいの白いポロシャツも涼しげで良い感じ」

「こんにちは」「チケットを拝見させていただきます」「ありがとうございます」明るい笑顔で元気よくゲートや通路に立って活動する私たち日産スタジアムボランティアのJリーグ活動は今年で14年目を迎えました。現在220名の運営ボランティアがF・マリノス年間約15試合のほかにもキリンカップ日本代表戦や、チビリンピックなどスタジアムで行われる十数回のイベントにも活動参加しています。十数年にわたる活動実績から活動スキルも近年はとてつもなく向上して、基本的3人組体制も確立してきて2勤1休のローテーションがスムーズに行われ、「5分前交代」の意識も今年は特に強く見られるようになりました。これはボランティアの皆さんが共同体意識を十分に認め合い「各自それぞれが必要な存在」であることをご認識いただけた結果だと思えます。このような私たちボランティア近況の中で、とても嬉しいニュースが担当の藤木さんから伝えられました。

『今夏の暑いJリーグナイターの試合で、Jリーグ本部の関係者から「日産ボランティアは、ボランティアの年齢層が高いながらも、来場者への対応が親切丁寧で大変に微笑ましく、揃いの白いポロシャツも涼しげで好感を持たれた。」という高い評価のお言葉をいただきました。ボランティアみなさんの「おもてなし」の心や失礼のない服装の姿が伝わったことと思います。また、他のスタジアムと比べてもボランティアみなさんの活動の様子が好印象に目に映ったのでしょうか。日産スタジアムとしても、うれしいお言葉です。これからも誇りを持って活動に参加していただければと思います。(藤木)』

(写真提供：藤木)

これは、十数年の活動の中で初めていただいた私たちへのとても有難い評価です。これまで皆さんが切磋琢磨して研修・努力してきた成果と、ボランティアの皆様に深く感謝申し上げて、ここにお伝えいたします。

来年は設立15周年の年です。日産スタジアムボランティアのより向上の年としてまいりましょう。(安田)



今年も見せましょう ボランティアの笑顔

グリーン&クリーンクラブ平成25年新横浜公園活動暦

親子で田植え体験・みんな泥ん子になりました

6月9日の日曜日午前10時、朝日新聞など公募で集まった横浜市民の親子の皆さん10家族38名が、快晴の新横浜公園の田んぼで泥んこになりながらお米作りの田植えを初体験されました。14名のボランティアスタッフのサポートで田植えのやり方の説明を受けながら、家族ごとにグループを作り泥水に入る準備をしました。狭い田んぼなので半数の皆さんは花の植え付けに分かれました。

「裸足になるの?」「こわいよー」わいわいがやがやと田んぼの周りに集まり、それぞれが苗を一握りつかんで、いざ片足ずつそーっと泥の中に差し込んでいきました。



おじいさんが孫に懸命に田植えの指導です。おじいさんは昔々田舎で田植え経験がありがたいそうで、「久しぶりの田植えで昔のことがいっぱい思い出されます」と感慨無量の様子。「おじいちゃん、早く植えようよ」お孫さんも苗を植えるのに熱中し始めました。

「ママどこにさすの」「そこよ、そこ」初心者ママは指差すけれど、足がなかなか思うように動いてくれない。「えい、ここでいいや」可愛い兄弟は楽しそう。



約1時間半の皆さんの泥んこ奮闘の成果で、田んぼは見事にきれいに苗が植え終わりました。ファミリーごとに思い思いに木板にお米さんへの「立派に育ってください」と願いの言葉を書いて畦脇に立てて、全員集合写真を撮ることができました。

子供も大人も皆さん、達成感いっぱい満足そうなお顔が素敵でした。本当にお疲れ様でした。

収穫の秋10月にはまた楽しい稲刈りがあります。どれだけお米ができるか楽しみですね。

(写真提供：藤木・安田)



田んぼ脇のお花畑では待機班がお花の苗を綺麗に揃えて植えました。お花の名前もいっぱい覚えました。



グリーン&クリーンクラブ平成25年新横浜公園活動暦

夏休み特別企画・親子で案山子づくり体験

猛暑の続く夏休みの8月25日(日)10時からボランティアルーム前通路で、「親子で楽しい案山子づくり体験」が実施されました。集まった8家族32名の皆さんは、それぞれに思い出の可愛いワンピースや袴、トレーナーなどを準備されて、制作意欲充分でした。ドラえもん・オバQなどの顔イラストをイメージしながらボランティアスタッフ14名の準備した2本の竹竿を十字にして胴体のあんこ作りにひと苦勞。いよいよ着付けにかかる頃には、遊びまわる子供たちをよそに、お父さん・お母さん・おじいちゃんが熱中していました。



(写真提供:藤木)



1時間半後、やっと着付けが終わり思い思いの顔の目鼻がついていっせいに案山子が立ち上がった情景はとても壮観でした。記念写真撮影のために場内トラックに入った皆さんは、サッカー観客と違って初めて見るスタジアムの全景の大きさにビックリ。大人も子供も案山子を抱えながら大興奮でした。出来上がった案山子は8月下旬には田んぼに並んで雀と戦います。皆さん案山子に会いに来てください。

G&Cクラブ 活動のあゆみ 3月～8月

3月23日 25年度第1回会議 ボランティア参加12名、北園地田んぼ、花壇視察 ボラルームで年間スケジュール検討。4月6日 爆弾低気圧接近強風のなか花壇草刈、昨年の朝顔蔓外し。慰労会実施。深夜鶴見川増水公園内に2mの入水。史上2番目の記録 参加21名。新横浜公園市民活動支援事業の助成金交付団体に決定 助成金20万円。4月14日～16日 花壇開墾開始 昨年の田んぼ開墾同様の根っここの戦いの幕が始まる 鍬、鎌、スコップ等の用具を購入 公園内は泥水が乾きもうもうと泥埃が上がっています。フジバカマ、ゆり、雑草の生長は順調 参加2名。20日穀雨 サカタのタネよりペコニア苗50株頂き植え付け。水田の田起こし 参加9名。28日・30日 花苗購入植え付け、草刈、水やり サルビアなど多種類を植え、ようやく花壇らしくなる 参加3名。5月3日朝顔播種準備。4日朝顔播種 日本一の朝顔目指す 参加6名。5月6日～9日草刈、水やりの毎日、水道が欲しい 参加2名。10日朝顔の芽が出た。26日花苗植え付け、田んぼ水入れ、いよいよ田植えだ。口コミ、新聞で参加者募集 参加2名。6月1日田植え打ち合わせ 参加5名。6月9日親子で楽しく田植え体験、植えて覚えよう花の名前本番です。猛暑の夏の始まりの様な晴天の中10家族28名 参加14名。これからは水やり、草取りの毎日です。6月29日合コンマラソン終了後 案山子作りの日程決め検討 8月25日に決定。 念願の水道が開通しました。草花が元気に咲いています。朝顔が満開です。犬の散歩の女性草取り有難う。 (菊池)

※暑さの中、毎週の草取り・水やりなどに励まれている佐藤大さん・菊池さんその他の方々、ご苦勞様です。

グリーン&クリーン日記

花壇の水やりはバケツに汲んで運んで行っているが、犬と散歩しているオバサンが90ℓのポリ容器をわざわざ持ってきてくれた。ありがたい。台車に乗せて運ぶ。それでも5往復かかる。

まだ草地である所を開墾（草の根を取り除く）し、次々に途切れなく咲く花を選んで植えていく。伸び放題の草刈をしたら女郎花が現れる。大切に復活させる。来年は女郎花エリアを広げたい。

皇帝ダリアをゲット。痩せ土地に馴染むか。近くの方が、堤防は草刈をするので絶滅するとのことと珍しい「馬の鈴草」を3株植えてくれた。ジャコウアゲハが卵を産みにくるとのこと、本当かな。



（カバマダラの成虫）



（写真提供:佐藤大）

昨年の朝顔が何千個の種をばら撒き、抜いても次々に伸びて困ったが、今年もフェンスは朝顔の見事な壁になった。そして通る人から毎日うれしいお言葉をいただいている。

フジバカマが咲いたと同時に見慣れない蝶が乱舞していた。毎日花の写真を撮りにこられる方が歓喜しメールを送った。「カバマダラ」と言う事が分かった。珍しい蝶なのか写真家に来るし、市からも調査に来た。先日移植したガガイモに卵を産むそうだ。そうすると来年も乱舞が見られるかな。

夏草の伸びは早い。毎日セッセと取っても次の日には伸びている。毎朝散歩するオバサンが10本程度だが必ず抜いてくれる。

花壇の水やりを見て、スタジアムが田圃と花壇3ヶ所に給水蛇口を設置してくれた。時間と労力が短縮された。お陰で極暑で弱りがちの花々が色とりどり綺麗な花を咲かせてくれて、毎朝通行人から喜びと感謝の声が届く。

珍しい蝶が目についた。馬の鈴草を見ると幼虫が3匹(頭)付いていた。数日後蝶になって無事飛んでいった。その後も1頭飛んだが葉が無くなったので残念ながら姿を見せなくなった。ジャコウアゲハだった。

土手に見たことも無い蔓草が伸びているので、ポラ花壇の隣にある「バタフライガーデン」の主に聞いたら「ガガイモ」と言うもので、今は珍しい草になったと言われたので、フェンスに3株移植した。

今年の田圃は見事に穂が垂れている。豊作間違いない。過日、案山子作りに応募された家族の力作、8体の案山子を田圃のフェンスに立てた。通行人もビックリしながらも楽しんでいる。（菊池・佐藤）

平成25年度 前期 ボランティア事務局・各部会 会議議事録

○ ボランティア事務局

平成24年度 第7回事務局会議議事録

3月3日(日)10:00~12:30 出席者 安田・佐藤(大)・大橋・菊池・久保・横塚・上田・(記録)藤木

1 平成25年の年間活動予定について 平成25年度日産スタジアム運営ボランティア活動予定表にて説明

2 各部会活動について

(1) 運営部会 ○ 新人研修の開催予定について

(2) リーダー部会 ○2/17開催のボランティア研修会報告 ○リーダーマニュアル見直しほかの内容
○研修交流部会をリーダー部会に移管する原案について検討

(3) 研修・交流部会 ○2/17開催のボランティア研修会報告

(4) イベント企画部会 ○次年度部員を募集、体制を整える ○4/6花見の開催予定

(5) グリーン&クリーンクラブ(環境・美化部会) ○3/23部会招集、次年度の計画立案。緑管理課から要望の有無確認

(6) 情報部会 ○25号の感想ヒヤリング

3 その他 (1) 新横浜公園市民活動事業について 募集概要の説明、部会長名で企画立案、申請する

(2) 佐藤大治さんから今年度の活動状況、ポイント制対象者などの、資料提示および説明

(3) マリノスに2013ポイント招待券制度を引き続き実施するため招待券提供を依頼した

平成25年度 第1回事務局会議議事録

5月4日(日)10:00~11:15 出席者 安田・佐藤(大)・大橋・菊池・上田・大家・(記録)藤木

1 各部会活動について

(1) 運営部会 新人研修の開催予定について

○「議題に応じ適任者を事務局会議にオブザーバーとして参加させることができる」の項目挿入。

(2) リーダー部会 ○部会長より第1回リーダー部会議事録を説明

(3) 研修・交流部会 ○夏の研修部会開催に向け準備、日程をスタジアムと調整

(4) イベント企画部会 ○部会長が欠席のため、次回に報告及び現状報告してもらう

(5) グリーン&クリーンクラブ(環境・美化部会) ○新横浜公園市民活動事業の申請が受理された旨の報告
○6/9田植えを実施予定

(6) 情報部会 ○夏の発行に向け準備中

(藤木 匠)

○ リーダー部会 平成25年度 議事録

・3月2日 出席者 菊池・大家・岸本・餅原・網野・横塚・上田、(安田) (議事録なし)

・3月16日 出席者 菊池・大家・餅原・上田、(安田) (議事録なし)

・3月30日 出席者 大家・岸本・餅原・横塚・上田、(安田) (議事録なし)

・平成25年度から、各グループのグループ編成・班編成の表を作成し、活動に備えています。

「3月からリーダーは一般集合より1時間前に集まり、各グループごとにグループ編成・班編成の表を作成し、活動に備えています。当日のキャンセル等があると短時間の中、再度、班編成や人員の変更、組み合わせ等の変更で苦労しております。

ボランティアの皆さんには、今後とも何かといろいろとお世話になりますので、リーダー部会の活動には、ご理解いただきたいのでよろしくお願いいたします。(上田 敏彦)

○ 研修・交流部会

[ボランティア事務局] 研修・交流部会は、本年度は部会長不在のためリーダー部会の所管で運営します。予定では夏季研修会を開催する予定でしたが、8月のスタジアムのコンサートなどの催しが重なり秋に延期となりました。

○ イベント部会

イベント部会は現時点では組織的な活動は出来ておらず、特に発表する事項はありません。これから秋、冬に向かって以下の活動を予定しています。今後の活動予定にご期待ください。

・ 秋： みかん狩りとウォーキング(昨年雨天中止)

・ 冬その1： しめ縄と餅つき(毎年の恒例行事)

・ 冬その2： 工場見学(昨年と同じ味の素工場見学または別工場)(久保 正文)

○ グリーン&クリーン クラブ

活動詳細は2・3ページに記載

(菊池 喜代勝)

○ 情報部会

8月、ボランチわ第26号編集。9月上旬に発行予定。(安田 十四雄)



活動ワンポイント

・・・何事にも 道理 がある・・・

今年度の本部事務局は、退任された方がいてやや事務が手薄になっています。特に集合前の会場設営は、早く来られた方に準備のお手伝いをお願いをしています。そこで下記の点特にご留意ください。

集合時で一番大事なところは、各人が何処に着席すれば良いかということです。他所のボラ活動集合では、指示受けるまで混乱しているところも見られます。日産ボランティアは、短時間で円滑に活動に入れるようグループ別に着席をしています。この手順として、グループごとの色分けテーブルとして「色リボン」を配布しておきます。テーブルに置くリボンは、着席の指示であります。それは、後から来た方がどのからでも見える位置でなければなりません。従って、リボンはテーブルの前に横向きに置いてください。同時に配布する「資料」はリボンの上に置かないでリボンの後ろに置いてください。

リボンの置き方一つにも丁寧な心がけることから皆さんの一日の活動が始まります。 (佐藤大)



事務局メール

・・・全員がリーダー・全員でグループ運営・・・

今年度の登録リーダーは昨年より減少して登録者は5名です。当然リーダーであっても全活動に参加できませんので、今年度はご存知の通りリーダー以外の方にも一日リーダーをダーお願いしています。振り返るとリーダー制度発足以来、「リーダーはこうあるべき」との強い意志でボランティア全体をリードして来た経緯がリーダー部会にはあります。今日改めて「どうしてリーダーになりたくないのか」と問うた時、リーダーの名称もありますが、役割、指示、超過時間等の特別活動の負担から敬遠されていると思います。名称はどうあれグループ運営をお願いしますのでそれらの役割は付きますが、今や成熟したボランティアの皆さんですので「同じ線上」でグループの話し相手・世話役とすると言う新しい考えが大切になってきました。今を含め将来的にも、活動当日にグループメンバーの中からどなたかにリーダーという世話役をお願いする事になります。各メンバーもグループからお願いしたリーダーとの思いで、皆でグループ活動・運営する方向を目指して進めさせていただきたいと思えます。そのためにも事務局として「担当するリーダーに負担を感じさせないようにどのように支援していくか、不足している部分は何か」を、リーダー部会と話し合っポボランティア活動の将来考えてまいります。 (佐藤大)

・・・一日リーダーへのご協力お願い・・・

上記に佐藤大治さんも記していますが、毎回の活動で7～9名のリーダーが必要ですがリーダー不足のため毎回「一日リーダー」を数名の方をお願いしております。これは、今後も多くの活動ごとに数名の方をお願いするようになると思えます。リーダーをお願いする場合は、事前にご本人に承諾をいただいて、活動前日に「明日の活動で〇〇グループのリーダーをお願いします」と連絡をさせていただいております。リーダーをお受けいただいた方は、メンバー集合より30分から1時間前には集合して班別確認などの事前準備を行います。なかなか慣れない中でそれぞれのグループを纏め、横浜シミズさんとの交渉やお客様との難しい対応などにとても苦勞され頑張っておられます。このような一日リーダーに対して、同じグループになるメンバーの皆様にもスムーズに活動が進められるようご協力を是非お願いいたします。ベテランリーダーと違って慣れない対応で戸惑う場面がある場合があると思えますが、そんな場合の皆さんのご協力こそが絶対必要なのです。リーダーの苦勞は例えがおかしいかも知れませんが昔から言われている「子を持って知る親の恩」です。皆さんにもいつか「一日リーダー」をお願いすることになるでしょう。どうぞ、これからの活動の中で「自分がリーダーだったらこの場合どうするか」と考えながら活動してみてください。(安田)、



活動ワンポイント

・・・呼び名・・・

本号各ページでしばしば登場している「メンバー」。これまでもボランティアの皆さんを呼ぶときに「一般ボランティア」と記すことが多かったのですが、やはりいまどきのスマートな呼び名としては「メンバー」ですよね。(先日スタジアムで開催したコンサートの“ももいろCZ”でも彼女らはメンバーと呼んでいました。)グループのメンバーですからリーダーも含めてグループメンバーです。ついでに「リーダー」の呼称にも以前から異議があるようですが、これもグループをリードする人ですから当然「リーダー」でしょう。最近周知した活動でグループごとに配布される各班の「配置名簿」も「メンバーシフト」が良いと思います。私たちの活動は何事も楽しくスマートでなければ続きません。皆様からも「楽しいアイデア」どうぞご提案ください。ついでにもう一つ、前頁に佐藤さんが提案している事務局の活動前のお手伝いも、「事務局サポーター」の呼び名にしたら、皆さん楽しく参加していただけるでしょう。(安田)

東日本大震災復興支援 活動報告

亘理町荒浜小学校に義援金送付

ボランティアよりご協力いただきました「義援金10万円」を去る4月3日に宮城県亘理町荒浜小学校に支援金として送付いたしました。津波に襲われた荒浜小学校は町内の小学校仮校舎に避難しておりましたが、2年ぶりに復旧された体育館で4月7日に始業式を行うことができたそうです。校舎はまだ掃除も充分でなく、校庭には遊具も無い状態によろしいです。私たちの心ばかりの義援金が少しでもお役にたてれば幸いです。送付先の荒浜小学校は、地元のベガルタ仙台サポーターの山形俊子さんからご紹介いただき、始業式での贈呈にもお手数おかけいたしました。有難うございました。



(荒浜小学校での義援金贈呈、中央山形さん)

宮城特産品販売ご報告

去る5月より行われました「宮城特産品販売」につきましては、ボランティアの皆様のご協力をいただきまして、福幸焼き海苔・さんま寒日干し・佃煮・手作りアクセサリーなどの全てをお蔭様をもちまして7月23日に完売いたしました。大勢の皆様のご協力ありがとうございました。下記の通りその収支報告を申し上げます。

収支報告書	仕入金額	4月3日	第1回サンプル代金	10,000-	
		5月16日	のり・丸干し等品代	95,850-	計 105,850-
	収入金額	7月23日			集計 106,340-

*上記のほかに 送料・送金手数料として 2,080- が経費として出費されております。

義援金募金活動 会計報告

毎々ご協力いただいております義援金の現在までの会計報告は下記のとおりです。

収支報告書	平成25年	1月31日	(第24号報告) 残	108,397-
	平成25年	4月3日	亘理町荒浜小学校支援金	-100,000-
		8月6日	義援金集計	51,950-
		8月20日現在	残高	60,347-

以上ご報告申し上げます。これからもよろしくご協力お願いいたします。

義援金担当：菊池喜代勝、安田十四雄